

12 広聴活動について、ご意見やご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

長久手市ホームページ <https://www.city.nagakute.lg.jp/gyosei/shicho/16550.html> にある「ご意見・お問い合わせ（市政ご意見箱）」がわかりにくいので、もう少し大きな文字にするなどして目立たせた方が、「ご意見・お問い合わせ（市政ご意見箱）」フォームにたどりつけるかと思います。

広聴活動も大切ですが、実行が伴っていない感じをうけますので是非 実行力をお願い致します。

メール、LINEの活用

テニスコートでは、高齢者の利用も多く熱中症対策として日除けを設置してほしい。

市役所職員さんにお力を貸していただいている一市民です。市議会議員に頼ったところ全く取り合っていただけなく役所しか頼れず寄り添っていただいていることに感謝しています。

活動を見えるようにして、継続することが大事、そして成果は、何だったか、市民は、喜んだか

SNSを最大限に使い様々な人の意見を聞くのも良いかと思います。

タイムリーな募集のお知らせを、更に早く、かつ、周知徹底を！！

意見や要望を伝えたところで、実現や採用される可能性があるとはなかなか思えず、躊躇してしまう。

広聴内容を公開しても 要望や回答のその後が不明で どうなっているのか疑問だけが残る。例えばよく検討しますと回答しているが その後の状況を定期的知りたい。質問や要望、回答にそれぞれ番号を付けて その後の検索ができる仕組みを作ってはどうか。

ちょっとしたことでも言いやすい、提案しやすい、相談しやすいツールがあるとよいと思います。家にいながらできるものが良いです。

終了した意見も色々な意見も参考になるので掲載を削除せずに長い期間みれるとよいなと思いました。

どうぞ頑張って下さい

市民の意見を聞く体制はしっかりできていると感じます。市民の意見の回答については、内容別に閲覧できるようにして欲しいです。また、特に意見の多かった意見等、SNSの様に、意見に対する意見、回答に対する意見が出来る様に継続してやり取りできると良いと思います。一つの項目に対して継続したり終了させたり方向性を提案する等のかじ取りは、市の職員の方をお願いしたいと思います。

長久手が住みやすい地域に発展しているのはこう言った広聴活動も大きな役割をしているからだと思います

広聴活動を広く市民に知ってもらうため、例えばポスターを作って、市内公共施設に掲示すると良いと思う。

『一平さんへひとこと！』は今の市長がゴリ押しで設けたものであるがために他の広聴窓口との差別化が図れていないのではないか。市長が就任してから8年近く経った今に至るまでそんな存在意義のうすい広聴窓口を放置し続けてきたこと、現市長の退任が決まったこの時期に今後の存否をアンケートで尋ねてきたことに「忬度により、これまで止めたら？の一言が言い出せなかったんだろうなあ。」との疑念が消えない。どのみちアンケートで尋ねるのであれば、新しく就任する市長が同様の広聴窓口を引き続き設けるのか否か、意向を確認してからでも良かったのでは？と思うのだが。

職員さんは多忙だから負担のないように行って欲しい

掲示板に手作りポスターを貼ると目立つと思います。

本年度のことは前年度の反省会時点ですでに決まっているものです。すでに決まってることを変えるのはとても難しいとよくわかっています。できない理由を並べて返答しているところを見ると、否定されている気分は何も言えません。無駄なこととは分かっていますが、(私の子どもが大きくなった時)何年か後に変化してくれることを願って、意見を述べていきたいと思います。波風立たず無難が一番良いとしてその職務を遂行しているのであれば変わってくださいね。